自然の恵み野　わっさむ町

わっさむ

2014
（平成26年）
4月
No. 713

39の旅立ち

３月13日　和寒中学校卒業式

■平成26年度和寒町の予算　Ｐ２－３
■町政執行方針　Ｐ４－10
■教育行政執行方針　Ｐ11－12
■第３回町議会臨時会、第１回町議会定例会
　新教育長に沓澤昭一氏就任　Ｐ13
■米の検査員で全国３位！他　Ｐ14
■町職員人事異動　Ｐ15
■役場行政組織機構図　Ｐ16－17
■第56回町民スキー大会他　Ｐ18
■図書館へいこう　Ｐ19
■カメラアイ　Ｐ20－21
■病院だより　Ｐ22
■年金あれこれ、これからの家庭教育　Ｐ23

希望を胸に！　３月18日和寒小学校卒業式

～骨格予算を編成～

◆骨格予算
　最低限必要な経費で編成された予算を言います。平成26年度は１月の町長選挙が執行されたために骨格予算で編成しました。新規事業や投資的事業など「政策的経費」は今後の補正予算で「肉付け」することとなります。

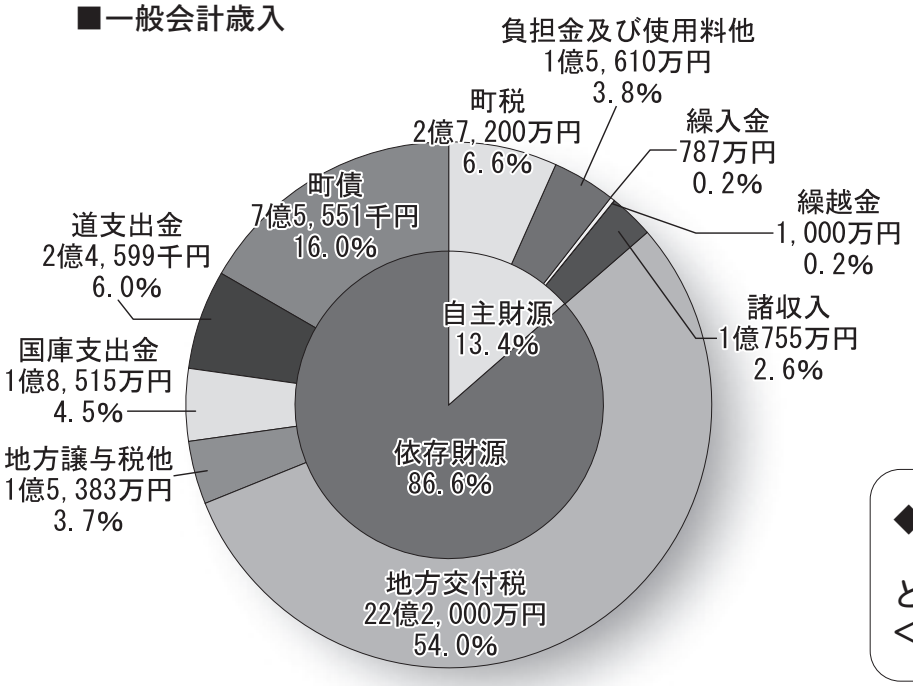
◆予算
　町がさまざまな仕事を行うための１年間（４月～翌３月まで）の収入と支出を見積もったものです。そして議会で審議され、議決によって成立します。

◆一般会計
　教育や福祉、公共施設の整備など、皆さんの生活に広くかかわる事業を実施する会計です。

◆特別会計
　特定の目的や収入のある事業を行うため、一般会計とは別に設けられた会計です。

会計区分		本年度予算	前年度予算	増減額	増減率(%)
一般会計【A】		41億1,400万円	41億8,000万円	△ 6,600万円	△ 1.58
特別会計	国民健康保険特別会計	6億4,390万円	6億4,390万円	0万円	0
	簡易水道事業特別会計	6,562万円	6,370万円	192万円	3.01
	公共下水道事業特別会計	1億2,749万円	1億6,289万円	△ 3,540万円	△ 21.73
	後期高齢者医療特別会計	5,780万円	5,980万円	△ 200万円	△ 3.34
	介護保険特別会計	5億9,714万円	5億5,397万円	4,317万円	7.79
	合計【B】	14億9,195万円	14億8,426万円	769万円	0.52
町立病院事業会計	歳入	5億2,410万円	4億8,477万円	3,933万円	8.11
	歳出【C】	5億3,154万円	4億8,987万円	4,167万円	8.51
平成26年度合計（A＋B＋C）【D】		61億3,749万円	61億5,413万円	△ 1,664万円	△ 0.27
平成25年度予算を繰り越し、平成26年度に実施する事業【E】		1,586万円	2億9,267万円	△ 2億7,681万円	△ 94.58
総額（D+E）		61億5,335万円	64億4,680万円	△ 2億9,345万円	△ 4.55

■一般会計歳入

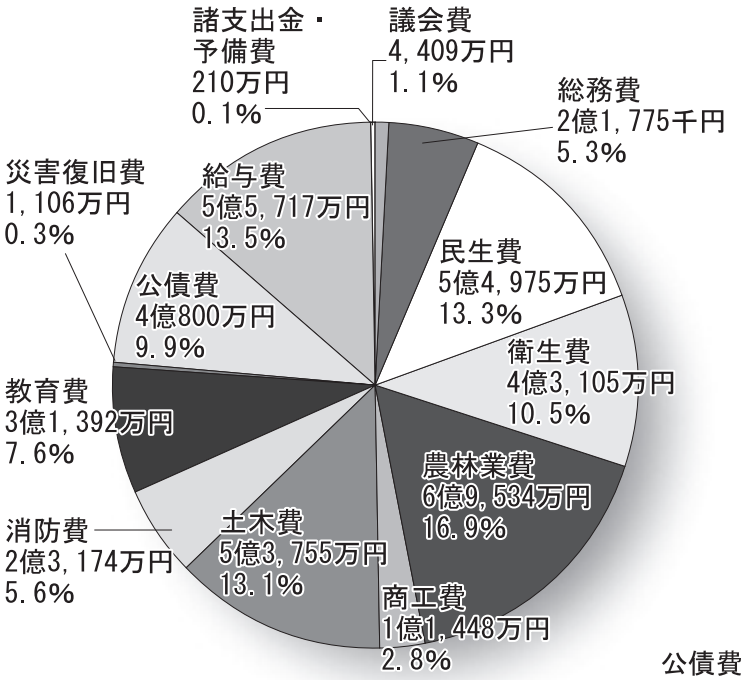


◆自主財源
　町が自主的に収入として得ることのできる財源。
＜町税、使用料等＞

◆依存財源
　国・道の基準により得ることのできる財源。
＜地方交付税、地方譲与税等＞

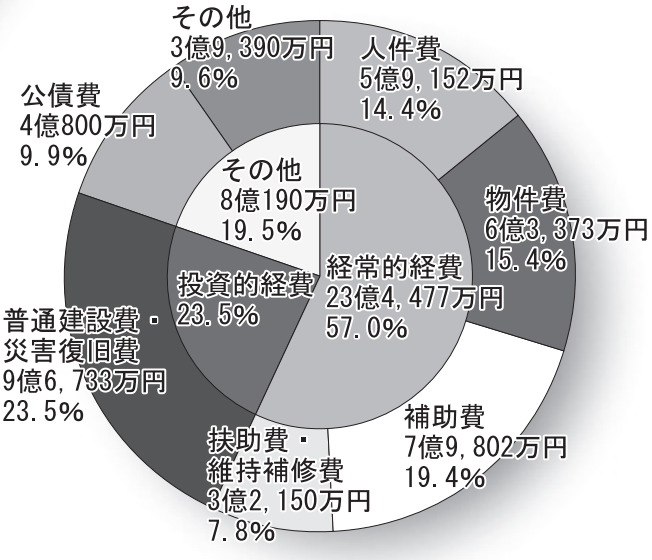
■一般会計歳出

《目的別に示したグラフ》



◆経常的経費
　毎年持続して固定的に支出される経費。

《性質別に示したグラフ》



◆投資的経費
　道路、住宅、学校などの公共施設の新設、増設、改修事業などに要する経費。

町政執行方針

平成26年第１回町議会定例会初日の３月７日、奥山町長が就任後初めての町政執行方針を表明し、議会や町民に理解と協力を求めました。

町長　奥　山　　盛

平成26年第１回町議会定例会の開会にあたり、町政に対する所信を申し述べ、議員の皆さま、町民の皆さまのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

私は、この度の任期満了に伴う和寒町長選挙におきまして、町民の皆様をはじめ多くの方々のご支援と心温まるご厚情を賜り、町政の舵取りを任され、和寒町長に就任いたしました。

ここに、心から感謝を申し上げますとともに、まちづくりへの重責を今更ながら痛感しているところであります。

行政を取り巻く環境は極めて厳しいものがありますが、多くの皆様からお寄せ頂きました信頼と期待に応えるべく公明正大な行政運営に努めると共に、伊藤前町長をはじめ諸先輩方が鋭意努力され、進めてこられました政策を引き継ぎながら、町民の皆さまとともに、ふるさと和寒をもっと元気にできるよう全力で取り組む所存であります。

一昨年の12月の政権交代以降、安倍政権の経済政策による円安や株価回復が企業や市場から大きく期待されていますが、我々、地方においてはまだ景気回復の実感は少なく、さらに身近な生活物資の値上がりや４月から実施される消費税率引き上げによって、消費活動の冷え込みも懸念されるところであります。

このような中、私は、町民の皆さまに少しでも夢や希望を持っていただけるよう、まちづくりの三つの重点目標を掲げさせていただきました。

一つは、少子高齢化を見据えて保健・医療・福祉を充実させていく「安心して暮らすことのできるまちづくり」

一つは、農業振興を核としながら商工業の発展と観光の推進を図る「産業育成による活力あるまちづくり」

一つは、教育・文化・スポーツなどの環境を充実させて、健やかな子どもたちの育成と生涯学習を推進する「ひとが輝くまちづくり」であります。

平成26年度の当初予算につきましては、この度の町長選挙直後の編成でありますことから、**経常経費と継続事業費のほか、実施時期に配慮が必要な事業などを優先して計上**したところでありますが、選挙を通して寄せられましたご提言や先ほどの３つの重点目標を含めました政策的、投資的事業につきましては、議会の皆さまともご相談申し上げながら、６月定例会以降において予算計上を図ってまいりたいと考えているところであります。

■予算規模

一般会計41億１千４００万円（対前年比１・58％減）

特別会計は、

国民健康保険特別会計で６億４千３９０万円（前年と同額）、簡易水道事業特別会計で６千５６２万円（対前年比３・01％増）、公共下水道事業特別会計で１億２千７４９万円（対前年比21・73％減）、後期高齢者医療特別会計で５千７８０万円（対前年比３・34％減）、介護保険特別会計で５億９千７１４万円（対前年比７・79％増）、町立病院事業会計で５億３千１５４万円（対前年比８・51％増）となっており、６つの特別会計の合計は、20億２千３４９万円で、一般会計と合わせますと、61億３千７４９万円となり、対前年比０・27％の減、金額にして１千６６４万２千円の減額予算となったところであります。

農林業関係

昨年は、夏にかけての雨不足や局地的な集中豪雨が発生するなど、作物や地域によっては収穫に影響が出ましたが、水稲については平年を上回る収量となり、越冬キャベツは価格が高く推移している状況にあります。今年は作物が天候に恵まれ、皆様のご努力がさらに報われる豊穣の秋を迎えられるよう念願しているところであります。

■稲作・畑作関係

26年度より、農業政策の大幅な見直しがおこなわれることとなり、経営所得安定対策制度（24年度までは戸別所得補償制度）の米の直接支払交付金が30年の廃止まで現在の半額となる10アールあたり7千500円で、畑作物の直接支払交付金、水田活用の交付金についての一部見直し、日本型直接支払制度の創設など、各農業者の営農計画に大きく関係することから、関係機関と連携して制度変更の周知に努めてまいります。

また、ＴＰＰ（環太平洋連携協定）交渉についても、日本の農業や地域の崩壊を招かないよう、政府の強い対応を求めるものであります。

米の乾燥調製に重要な役割を担っているカントリーエレベーターについては、建設から十二年が経過し、籾摺機や色彩選別機等の損耗・老朽化により早急な改修を迫られておりますことから、ＪＡ北ひびきへの応分の負担もお願いしながら設備改修をおこなうこととしたところであります。

■ペポカボチャ

町が支援しておりますペポカボチャの生産については、５ヘクタールの作付けで、集荷されたタネは約３・５トンとなる見込みであり、これは植え付けの時期や天候の影響で当初予想していた収量を下回った結果でありますので、今後の作付けに向けて農業活性化センター「農想塾」を中心に他の研究機関等と連携を深めながら、分析結果の提供や情報の共有を積極的におこなうとともに、生産者団体に対する作付け面積の拡大を図るための助成制度を設けることとしたところであります。また、「農想塾」において実施している後継者育成や土壌診断、試験展示圃など農業経営に有効な事業を引き続き展開してまいります。

■農村生活体験事業

25年度、３名の女性が実習に精力的に取り組まれ、今後も定住促進に向けた本事業の継続実施に向けて、26年度においても、実習生を募り、生活体験実習とともに農業後継者との交流の機会を積極的に設けながら、受入農家のご協力のもと、関係機関との連携をより一層深めてまいります。

農林業関係の主な施策・事業

1．農業振興関係

- 新規就農対策事業補助
  就農奨励補助、受入農家支援補助、生活支援補助
- 新規導入作物生産振興対策
  食用かぼちゃ種子生産振興補助
- 農地・水保全管理支払事業
- 環境保全型農業直接支援事業

2．経営構造対策関係

- 農業活性化センター運営
  農業研修生（後継者）受入れ、農作物栽培試験　他
- 南宗谷線地区広域米穀類乾燥調製貯蔵施設（カントリーエレベーター）改修事業
  籾摺機、色彩選別機
- 担い手対策
  わっさむ担い隊・集落支援員設置

3．土地改良関係

- 不良排水路改修事業
  改修内容　L=570m
- 道営土地改良事業
  農業水利施設保全合理化事業　和寒中部地区
- 農業基盤整備促進事業
  暗渠排水事業　1ha

4．林業振興関係

- 林業振興事業
  林業専用道開設事業、未来につなぐ森づくり推進事業（造林事業56ha）、除間伐事業（間伐事業40ha）
- 木質バイオマス燃料製造施設の運営
  エネルギーの自給及び森林資源の地域内循環システムの構築として整備した施設でのチップ製造及び維持管理
- 有害鳥獣被害対策事業
  有害鳥獣捕獲奨励補助、広域有害鳥獣防止対策

■土地改良事業関係

農業者が必要な基盤整備に積極的に取り組めるよう農家負担軽減策を講じながら、道営農業農村整備事業を推進しているところでありますが、新規地区として**和寒中部地区が昨年10月に採択されて調査設計の一部が執行となり、26年度では調査設計と冬暗渠工事を計画**しているところであります。また新たに和寒東部第１地区・第２地区、和寒西部地区が採択される予定であり、さらに27年度の２地区採択に向けて取り組む考えであります。

道営事業の各地区以外の区域においては、農業体質強化基盤整備促進事業の後継となる**農業基盤整備促進事業が新たに創設され、本町においては、国の補正予算により25年度分として９ヘクタール、26年度分として１ヘクタールの事業予算が確保された**ところであります。

また、近年の集中豪雨対策として取り組んでおります**不良排水路改修事業については、26年度は３地区を計画**しており、早期完成に向け取り進めてまいります。

■畜産関係

飼料の高騰や、電気料、燃料の値上げなどにより事業経営は厳しさを増している状況にありますが、引き続き、放牧や草地改良事業などへの支援をおこなってまいります。

■林業関係

町有林の皆伐後の造林が約５ヘクタール、間伐が約18ヘクタールなど計画的に実施するとともに、間伐材を利用した木質バイオマス燃料製造をおこなってまいります。民有林の整備につきましては、町の除間伐推進事業補助及び道補助の活用促進や林道整備を図るなど、森づくりの支援をおこなってまいります。

■有害鳥獣被害対策

猟友会の協力を得て、また、剣淵町との広域連携を図りながら効果的な駆除と処理に努めてまいります。

商工観光関係

■商工関係

人口減少や消費縮小による状況にあって、商工会を中心とした「活活（いきいき）プレミアム商品券」発行など地域経済の活性化を図る事業に対し支援をおこなってきたところでありますが、引き続き、融資事業や利子補給など企業活動への支援も実施してまいります。

■観光関係

２月２日開催の極寒フェスティバルは、好天に恵まれ町内町外から多くの参加を得て盛況のうちに終了いたしましたが、観光協会が中心となり多数の関係団体のご協力いただきましたことにお礼を申し上げますとともに、引き続き、各種イベントの開催や、町内にある観光資源の活用につきましては、関係団体や地域の方々のご意向、アイデアをお伺いしながら、順次整備、実施してまいる考えであります。

商工観光関係の主な施策・事業

１．商工業振興関係

・商工会運費補助
　商工会の経営改善普及・活動等の運営補助

・中小企業経営安定化利子補給補助事業
　商工業の振興を図るため、融資に対する利子を補給する。（H25～27）

２．観光関係

・観光協会補助
　各種イベント事業補助

３．公園整備関係

・ふれあいのもり管理他

保健福祉関係

■保健福祉関係

26年１月末現在における65歳以上の人口は１千５４２二名で、高齢化率が40・95％と、対前年比１・53％上昇しており、高齢化は進んでいる状況にあることから、少子化対策と合わせて国や道と連携を図るとともに、必要とされる施策を積極的に講じながら、今後も、町民の皆さまが安心して暮らすことができるよう十分配慮してまいります。

■児童福祉関係

子育て支援につきましては、今後、国が進めようとする子ども・子育て方針に基づく新たな仕組みづくりとして「**こども・子育て支援事業計画**」**を26年度に策定**するとともに、事業実施に向けた体制づくりを進め、子育て支援の拠点である「こども館」を核として、子育て相談や育児教室などを計画的に開催し、子

どもの健やかな成長のため、保育所や児童館・放課後児童クラブなどの機能を活用しながら効果的な施設利用を図ってまいります。

■保健関係

疾病を予防し健康で安心して生活が送れるよう積極的な各種健診の推進を図っているところであり、**昨年度20歳まで年齢を拡大した基本健康診査などの健診を通して、生活習慣病改善の取り組みを一層推進するとともに、引き続き、女性特有のがん検診、働く世代の大腸がん検診などを積極的に推進**し、町民の皆さまが受診しやすい健診と指導体制に配慮してまいります。

また、**予防接種においては「成人風しんワクチン接種費用助成」を継続するほか、65歳から接種できる「成人肺炎球菌（はいえんきゅうきん）ワクチン」についても国の制度に先駆けて実施**することとして当初予算に計上しましたので、多くの方々に接種を呼びかけ疾病予防に努めてまいります。

保健福祉関係の主な施策・事業

1．高齢者等福祉関係

・ふれ愛住宅補助
高齢者や身体障がい者などの住宅をバリアフリーなどに改修する場合に補助

2．児童福祉関係

・子ども子育て支援事業
支援計画策定・電子システム構築

3．子育て支援、保健の向上

・予防接種費用助成事業
ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチンの無料
成人風しんワクチン、成人肺炎球菌ワクチン接種助成

4．検診事業

・がん検診（胃・大腸・子宮・乳・前立腺・喉頭）
子宮頸（けい）がん・乳がん・大腸がん
国基準の対象年齢を拡充【継続実施】
・基本健康診査等検診事業【対象拡大】
20歳以上の基本健康診査の実施

住民関係

■ごみ処理関係

ごみの減量化や資源のリサイクルを推進するため、町民の皆さまにご理解とご協力をいただきながら、引き続き、循環型社会を目指し、排出抑制や再利用の徹底とごみ関連施設の効率的な運営に努めてまいります。

■保養センター関係

建設後34年が経過し老朽化が進んでおりますが、適切な維持管理に努めながら、**全国各地の温泉効能などを楽しんでいただける「かわり湯」を企画して利用促進**を図ってまいります。

住民関係の主な施策・事業

1．環境衛生関係

・環境美化推進事業
環境美化、景観保全等の推進

建設関係

■土木関係

道路関係につきましては、交通弱者に配慮した安全・安心な歩道を確保するため、市街地区の町道バリアフリー化推進事業を計画的に進めてきておりますが、このうち**「西４条通り」の継続と、新たに「北３丁目通り」「西裏通り」の２路線を着手**することとしたところであります。

26年度で事業完了を迎えます**「７号道路」の改良については、地域の要望に応えるべく一日も早い完成を目指すとともに、路面改修では新たに「17線道路」など８路線を整備**することとしており、引き続き、各種工事の適正かつ早期の発注に努めてまいります。

■除雪関係

冬期間における町道の除排雪につきましては、きめ細かな作業に心がけ、日常生活に支障を来たさぬよう努めてまいります。

■町営バス関係

25年度において北原線でデマンド方式による実証実験を実施し、効率性や利便性、快適性、さらに空車便対策など実用化に向けての効果的な結果が得られたことから、**26年度からは４路線ともデマンド方式による実証実験運行を実施することとし、10月の本格運行**を目指してまいります。

■公営住宅関係

建築関係では、防災対策を促進支援する事業として、既存木造住宅の耐震診断・耐震改修への助成を27年度まで実施しておりますので、今後も、利用者の増が図られるよう努めてまいります。

■旭川建設管理部所管事業

26年度において、道道和寒幌加内線の市街地区歩道段差解消工事については２００メートル、菊野地区改良工事は８２０メートルが実施されるとの情報を得ておりますが、道道和寒鷹栖

線の未着手区間である17線道路から19線道路までの改良については、引き続き、早期着工を要望してまいります。

剣淵川及び支流のマタルクシュケネブチ川については、町道19線道路の「穂神橋」「日和橋」、道道和寒鷹栖線の「渋谷橋」、大成地区の六線川に関連して町道大成道路「剣大橋」の架け替えを実施する予定との情報を得ております。

建設関係の主な施策・事業

１．住宅管理

・公営住宅整備事業
　屋根外壁工事７棟15戸
　屋根塗装工事５棟16戸
・防災対策促進支援事業
　耐震診断・耐震改修補助

２．道路維持・新設改良

・町道除排雪事業
・町道改修整備事業工事（再掲）

３．交通対策

・町営バス 予約方式（デマンド）実証実験運行
　東和線・福原線・中和線・北原線の４路線で２便以降を予約方式で実証実験運行（10月本格運行予定）
　※第２便（10時発）を新たに追加

町道改修整備事業工事区間一覧

◎町道バリアフリー化
・西４条通り
　西町南１丁目通り手前～道道和寒幌加内線　L=210m
・北３丁目通り
　大通り～２条通り　L=150m
・西裏通り
　西４条通り～新大通り　L=100m
◎町道改良工事
・７号道路
　17線道路手前300m～16線道路　L=856m
◎町道路面改修工事
・17線道路
　４号道路～８号道路　L=2,200m
・12線道路
　日ノ出２号道路～松岡道路　L=450m
・日ノ出２号道路
　12線道路～13線道路　L=560m
・13線道路
　日ノ出道路～日ノ出２号道路　L=330m
・東３号道路
　19線道路～北側　L=330m
・南１条中通り
　16線道路～南６丁目通り　L=230m
・４条中通り
　16線道路～南６丁目通り　L=180m
・総体道路
　運動公園通り～２号道路　L=270m

総務関係

■まちづくり関係

27年に迎えます分村100年の関連事業については、検討委員会の皆さまや議員各位にご相談しながら計画してきたところですが、その事業の名称や記念事業の内容について、一旦立ち止まり、これまでの議論も踏まえながら改めて検討させていただくこととしましたので、ご理解をくださいますようお願いいたします。

２月１日にオープンしました**農村体験交流滞在施設エココテージは、農村体験交流や移住定住促進に向けての核となる施設として、その機能を十分に発揮するよう運営**に努めてまいります。また、北海道移住促進協議会と連携を図りながら、本町の移住定住事業の道内外に向けての情報発信も積極的におこなってまいります。

■交通安全・生活安全関係

本町における交通死亡事故ゼロが９００日を超えていることは、これもひとえに、町民をはじめ町民総ぐるみ運動を実施されている交通安全協会など関係団体のご努力の賜物であり、敬意を表するとともに感謝申し上げます。また、１月から施行しました暴力団排除の推進に関する条例の効果を確実なものにするため、１月７日には、本町と士別警察署とで暴力団排除推進に係る合意書の調印をおこなったところであり、町民と行政、警察が一体となり暴力団排除に向けた取り組みを進めてまいります。

■防災対策関係

「もしも」に備える防災・減災対策に欠かすことができない自助・共助・公助の意識を高めていくため、地域の防災リーダー育成を図り、自治会内の防災組織づくりや防災研修会、訓練などを積極的に支援するとともに、さまざまな情報提供に努め、関係機関や近隣

町村との災害時の協力を含めた連携を強化してまいります。

総務関係の主な施策・事業

1．自治会関係

・自治会活動推進交付金

・自治会館等改修

自治会館の改修は、計画的に順次整備をしています。

◎西町自治会館・・・外構整備
◎東山自治会館・・・屋根外壁塗装
◎三笠南自治会館・・・外壁改修
◎西和福原自治会館・・・内部改修

2．企画関係

・わっさむ元気づくり支援事業

活気に満ち魅力ある元気なまちづくりのため、町民が主体的におこなう取り組みを支援。

・パートナーシップ推進事業

札幌市の三角山放送局で毎月30分番組を制作し町の情報を発信

・農村体験交流施設エココテージ

移住定住促進に向けて農業体験や地域交流を図るため核施設として運営

・賃貸住宅建設促進支援事業

・省エネルギー促進支援事業

◎住宅用太陽光発電システム設置事業
対象システム設置者に１kwあたり３万円助成（上限15万円）
◎木質バイオマス燃料ストーブ設置事業
対象木質バイオマスストーブ設置者に本体価格の１/２助成
１世帯２台まで（１台につき上限15万円）
◎省エネルギー住宅改修事業
窓の断熱など対象となる住宅改修をおこなったかたに対象経費の１/２助成（上限15万円）

3．防災関係

・地域防災力推進事業

防災士養成など自主防災組織体制強化に対する支援

消防関係

消防・救急無線のデジタル化は、火災・救急をはじめ、大規模な災害発生時における住民からの出動要請に対して、より迅速、的確に対応するための通信体制の整備であり、25年度の実施設計に基づき、26年度は基地局、中継局、移動局の整備について、１市２町が共同で整備を実施することとしているところであります。また、各種災害現場における負傷者の応急救護所や緊急消防援助隊の活動拠点としてエアーテントを整備し、災害や事故などの対応強化に努めてまいります。

救急救命士については、25年度に１名を配置し、併せて同年度に１名を養成しておりますが、引き続き、救命救急士の養成、確保に努めるとともに、**高度救命処置を行うために必要な資器材を整備**し、安心して暮らすことのできるまちづくりを進めてまいります。

消防関係の主な施策・事業

1．消防施設等整備事業

・通信体制の整備

消防・救急無線デジタル化事業
高度救命処理をおこなうために必要な資器材の整備

歳入

個人町民税につきましては、現在、確定申告において所得の取りまとめをおこなっておりますが、給与所得が伸びてきている状況を踏まえて約３００万円の増収を見込み、固定資産税、たばこ税も25年度並みとして、町税全体では対前年比２・20％増、約６００万円の増収を見込んでいるところであります。今後も、納税者の立場に立って「公平・透明・納得」の三原則のもと、引き続き、住民の信頼を得られる税務行政に努めてまいります。

また、国において、東日本大震災の復興及び地域防災事業の財源確保を目的として、住民税に加算する制度改正がおこなわれたことから、町税条例の一部改正を提案しているところでありますので、ご審議のほどよろしくお願いいたします。

国民健康保険 後期高齢者医療 特別会計

厳しい財政運営となっておりますが、国保運営協議会委員のご意見も参考に、国民健康保険税については据え置くこととしております。また、後期高齢者医療制度につきましては、将来の高齢者医療を誰がどのように負担するのか議論されている中、新たな医療制度創設の動きもあることから、しっかりとその動向を注視してまいります。

簡易水道事業 公共下水道事業 特別会計

簡易水道事業については、安全な水を安定的に供給することを第一の使命として、水質の保全と水源の管理に十分配慮しながら、美味しい水を安心して利用いただけるよう努めているところであり、26年度においては、一層の水量安定を図るべく漏水調査業務を実施してまいります。

介護保険 特別会計

３年ごとに内容を見直すこととなっている高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画は、26年度が第６期の計画策定年にあたっておりますことから、新たな制度を検討している国の動向を踏まえながら、事業者や住民などを対象とした意見交換会を実施し、必要とされる介護保険事業の取り組みが反映できるよう、事業計画の策定作業をおこなってまいります。

芳生苑・健楽苑につきましては、年次計画に基づき**廊下及び食堂の床貼り替え**を予定しており、今後も、入所者並びにその家族の方々が安心して利用していただけるよう、サービスの向上に努めてまいります。

町立病院事業 特別会計

ここ数年にわたって患者数の減少傾向は変わらず、25年度においても続いておりますが、これは人口の減少のほか慢性疾患患者に対する投薬期間の延長などが影響しているものと考えられます。また、今年４月からの診療報酬改定においては、総額を０・１％引き上げる方針が決定されておりますが、消費税率引き上げによる経費のコスト増を差し引くと実質ではマイナス１・26％となることから、今後も、病院運営を取り巻く環境は厳しいものと受けとめております。

私は、前職で医療行政に長く携わった経験から、１月28日の町議会臨時会において**「和寒町は、医療を受けられる環境が他の自治体に比べて非常に恵まれていることを町民の皆さまに知っていただきたい」**と申し上げました。この機会に重ねて申し上げますと、町立病院の医師体制は、常勤が院長と副院長の二人だけで、そのほかの外来と当直は応援医師で維持されております。特に、救急医療体制については24時間、３６５日体制を確保する必要がありますが、**院長と副院長におかれては、夜間の当直後にそのまま外来診療に当たられており、お二人の頑張りがあってこの救急体制が維持されていることを、議員の皆さまや町民の皆さまに、あらためて、ご承知おきいただきたい**と思っております。

私としては、今後も、町民の皆さまに安心して暮らしていただけるよう、町立病院の機能を全力で維持していく覚悟でありますので、町立病院の医師やスタッフに対して温かいご支援とご理解を賜りますようお願いいたします。

特別会計関係の主な施策・事業

１．国民健康保険関係

・特定健康診査等事業費
国民健康保険被保険者40歳から75歳未満の特定健康診査個人負担の無料（継続実施）

２．介護保険関係

・芳生苑内部改修工事

３．町立病院事業関係

・医療機器整備
分包機（更新）、全自動血球計数装置（更新）、生化学自動分析装置（更新）他

・備品購入
病棟ベッド（更新）、除雪機（更新）他

教育行政執行方針

学校教育

学校教育においては、学校と家庭、地域を信頼と強い絆で結び、子どもを守り育てていくことが私たち教育委員会の責務と考えているところであり、安全安心を第一に、健康で明るい学校生活が送れるよう環境整備に努めてまいります。いじめや体罰については大変重要な問題として認識しておりますが、本町においては問題が起きる前から児童生徒の少しの変化にも見落とすことのないよう、もし問題が起きた時は担任だけで対応するのではなく、学校全体の問題として保護者と密に連絡を取りながら、早期解決できるよう取り組んでいるところであります。また、昨年児童生徒を対象に行ったアンケート調査では、小学校中学校ともにそのような事象は発生していないことが明らかになりましたが、常に気を緩めることなく、今後も快適な学習環境が維持できるよう学校や関係団体と連携して、いじめや体罰の発生防止に努めてまいります。

毎年実施されております全国学力・学習状況調査では、全国平均を下回っている北海道において、更なる学力アップを目指しているところですが、本町においては**確かな学力を身につけ、教員の指導力を十分発揮できるように、和寒町教育研究会で作成した基礎学習資料「礎」を活用**した基礎基本の学習指導を実施するとともに、26年度も**小学校に2名の支援員を配置して特別支援学級や低学年の授業サポート**をしてまいります。

学習時間の実態調査結果において、家庭学習の必要性は理解しているものの、ゲームやインターネットに費やす時間が多い傾向が明らかなことから、今年度から**学校の先生やボランティアの皆さんの協力を得ながら「土曜教室」として、公民館や図書館を利用し落ち着いて勉強できる学習サポート事業を実施**してまいります。さらに、**平日放課後の児童生徒の学習の場、安全安心な居場所として公民館や図書館視聴覚室を開放**することとしてまいります。

北海道教育委員会の指定を受け推進しておりました小・中学校連携教育ですが、道の指定が終了した26年度以降も和寒町教育研究会が中心になり、引き続き**学力向上や規則正しい生活習慣を身に付けるため、学生ボランティアの協力を得ながら「早寝・早起き・朝ごはん」を実践していくための通学合宿や、夏休み冬休み期間中におこなっている学習機会の提供**を積極的に進めてまいります。また、将来の担い手となる子ども達に他国の文化を感じ豊かな感性や国際感覚を養うために**「未来を拓く人づくり推進事業」を継続**してまいります。

日頃から子ども達の安全な通学を確保するために地域の方々に見守っていただき、また町内43箇所の商店や一般家庭のご協力でこども一一〇番の家を設置していただいていることに感謝申し上げますとともに、今後も学校や和寒町青少年育成町民会議と連携をとりながら進めてまいります。

学校給食につきましては、士別市学校給食センターにおいて安全安心な給食を提供するために、**食材の産地の確認や、地元産食材の利用推進を図る努力をしているところでありますが、消費税率が上がることから、その分を給食費に転嫁**せざるを得ないむね、士別市より報告があり、本町においてもこの値上げについてはやむを得ないものと判断したところであります ので、ＰＴＡや保護者会等で十分な説明をしながらご理解いただくよう努めてまいります。

就学援助では生活保護基準改定により、該当していたかたに影響が出る恐れがあることから、26年度につきましては昨年４月現在の基準を使用することとし、今後につきましても改めて基準内容を精査しながら就学支援に努めてまいります。

社会教育

社会教育につきましては、公民館、図書館、各スポーツ施設がそれぞれ目的に沿った生涯学習施設として、子どもから高齢者まで町民のかたがたが利用しやすい学習プログラムの企画に心掛けておりますが、一

層楽しみながら学べる多様な学習機会を提供するよう工夫しながら生涯学習活動を推進してまいります。

まず芸術文化公演事業につきましては、普段接することのできない音楽や芸能などに親しんでいただくため、毎年実行委員会が中心となって進めておりますが、26年度につきましては、**科学実験でおなじみの「米村でんじろう　おもしろサイエンスショー」の６月５日開催**が決定しており、子どもから大人までたくさんの方に楽しんでいただけるよう準備を進めてまいります。

町立図書館では、図書資料の充実や読み聞かせ、展示会等の事業を展開しておりますが、貸出冊数や利用実績が道内でも高い水準であり、引き続き町民に親しまれ、利用しやすい図書館となるよう、またバス通学の児童に車内で読み聞かせを放送しており、少しでも本への関心を深めることができるよう努めているところであります。

郷土資料館につきましては、和寒町郷土資料館基本構想検討委員会の中で歴史の伝承（でんしょう）と生涯学習の場としての郷土資料の保存展示のあり方についてご意見をいただいておりますが、今後もその方法について時間をかけて検討してまいります。

スポーツ振興

昭和58年６月の「スポーツの町」宣言以来、町民皆スポーツを目指してきたところですが、今後も生きがいの持てる健康な体づくりのため各団体と連携しながら**総合型地域スポーツクラブ「わっさむフレンドパーク」でのスポーツ教室開催**など、子どもからお年寄りまで誰もが参加できるプログラムを提供し町民の体力増進を推進してまいります。

２月に開催されたソチオリンピックで、ノルディック複合に出場した本町出身、加藤大平選手に対しては、本当に町民の多くの皆さまから温かい激励をいただき誠にありがとうございました。加藤選手は全力で競技に臨（のぞ）みましたが、転倒負傷により残念ながら、試合を続けることはできなくなりましたが、加藤選手の懸命に取り組んだ姿勢は私たちに多くの夢と感動と勇気を与えてくれました。加藤選手はもとより、熱い声援をくださった多くの町民の皆様や関係団体に感謝を申し上げますとともに、今後ともこれまで同様、加藤選手に声援や激励をお願いいたします。

教育関係の主な施策・事業

１．学校教育関係

・高校生徒通学費補助

・和寒小学校特別支援員の増員

・小中学校連携教育推進協議会
　小中学校連携教育に係る事業補助
　教育力向上講演会・通学合宿・研修等

・教育学習環境整備事業
　中学校体育館他外部改修

２．社会教育関係

・和寒町未来を拓く人づくり推進事業
　児童・生徒への国内研修や国際交流事業に参加する際の補助

・公民館改修事業
　１階和室・控室・調理室エアコン取付
　防火設備用非常発電機取替

・文化活動推進事業
　◎米村でんじろう　おもしろサイエンスショー
　※他にも芸術鑑賞事業を計画しています
　◎片栗庵保護塗装工事
　◎道北文化集会
　◎塩狩太鼓保存会補助　太鼓革両面張替

３．社会体育関係

・スポーツ施設改修整備事業
　東山スキー場第１リフト修繕、Ｂ＆Ｇプール内部修繕、野球場修繕、研修館楡スチームオーブン更新

第３回町議会臨時会・第１回町議会定例会

平成26年２月26日（水）第３回町議会臨時会、３月７日（金）から開催されました第１回定例会で、条例の一部改正２件を含む議案19件、発議１件について審議されました。議決された主な内容についてお知らせします。

≪第３回町議会臨時会≫

【損害賠償の額の決定について】

〇物損事故による損害賠償

平成25年11月、町道グレーチングにより通行の車両が破損する被害を与えたため、相手方に損害を賠償する。

損　害　賠　償　額：1,211,409円

【一般会計補正予算】

〇町道除排雪他業務委託に係る補正　　9,960,000円

今後予定される町道除排雪に要する経費

≪第１回町議会定例会≫

【条例改正】

〇条例名：和寒町税条例

●主な内容

東日本大震災からの復興を図ることを目的として、緊急に地方公共団体が実施する防災対策事業の負担分を地域住民が広く負担を分かち合う法律が公布されたことにより和寒町税条例の一部改正をおこなうもの

●改正内容

◆個人住民税の均等割の増税

現行　町民税均等割3,000円⇒改正後　3,500円（平成26年度から平成35年度までの10年間）

【教育委員会委員の任命】

〇氏　名：沓　澤　昭　一　氏　　〇任命期間：平成26年４月１日～平成26年９月30日

【一般会計補正予算】

〇農業基盤整備促進事業に係る補正　　15,858,000円

※繰越明許費（くりこしめいきょひ）　平成26年度事業実施

農業体質強化基盤整備事業の後継となる農業基盤整備促進事業に係わる暗渠排水（あんきょはいすい）の工事費。

新教育長に　沓澤昭一（くつざわまさかず）氏就任

本町の教育の振興と発展に誠心誠意努力します

３月７日に開催された第１回町議会定例会において沓澤教育委員が選任同意されました。

４月１日に奥山町長から任命され、同日に開催された教育委員会議において、星前教育長の後任として新しく教育長に選出されました。

また、教育委員としての任期は前教育長の残任期間である９月30日までとなります。

沓澤教育長は旭川出身で昭和28年生まれの61歳。
昭和50年に北海道教育大学旭川分校を卒業後、礼文町を皮切りに東藻琴村、小清水町、名寄市で教壇に立ち、その後胆振、空知、上川の各教育局で義務教育指導監などを歴任。教育の現場や学校運営を指導する立場で長く活躍されてこられました。平成25年４月から旭川市学校給食物資共同購入委員会に勤められていました。

栗山和広さん　米の検査員で全国３位！

平成26年２月26日（水）、東京で第８回全国主食集荷協同組合連合会（全集連）主催の全国農産物鑑定競技会がおこなわれ、本町から栗山和広さん（株式会社丸〆商会専務取締役）が参加し、見事全国３位という輝かしい成績を収めました。この大会は、鑑定試料である40点の米の等級を当てるというもので、正確性と鑑定時間の早さによって順位が決定します。

全集連の米検査員は全国で1,582名おり、今回大会に参加したのは、北海道から鹿児島までの各検査機関に選出された「代表検査員」36名。

検査員の指導者的な立場である代表検査員は北海道に７名おり、その中から栗山さんを含め、２名が参加しました。栗山さんの全国３位は、北海道代表としては過去最高の成績で、今後も活躍が期待されています。

北海道警察官募集

平成26年度北海道警察官採用試験が下記の日程でおこなわれます。受験区分・採用人数など詳しくは警察署までお問い合わせください。

○第１次試験日　５月11日（日）
○受 付 期 間　４月１日（火）～４月16日（水）
■お問い合わせ先　**士別警察署　TEL23-0110**

自衛官等募集

■受験種目	■応募資格	■受付期間	■試験期日
幹部候補生（一般）	20歳以上26歳未満（平成27年４月１日現在）※20歳以上22歳未満の者は大卒（見込含）	受付中～４月25日（金）※締切日必着	平成26年５月10日（土）・11日（日）※11日は飛行要員希望者のみ
幹部候補生（歯科）	20歳以上30歳未満（平成27年４月１日現在）※専門の大卒（見込含）		平成26年５月10日（土）
幹部候補生（薬剤科）	20歳以上28歳未満（平成27年４月１日現在）※専門の大卒（見込含）		

■お問い合わせ先　自衛隊旭川地方協力本部　名寄出張所
住所　〒096-0011　名寄市西1条南9丁目45
電話　01654-2-3921　※受験申し込みは、和寒町役場総務課でも対応いたします。

教職員人事異動

（敬称略）

よろしくお願いします				お世話になりました		
学校名	職名	氏　名	前　任　校	職名	氏　名	転　出　校
和寒小	校　長	鷹合　　勇	名寄市立中名寄小学校	校　長	原　　啓子	定年退職
	教　諭	髙梨　智之	旭川市立末広北小学校	教　諭	神山　尚代	旭川市立永山西小学校
				教　諭	去渡　佑輔	期限付（任期満了）
和寒中	校　長	長谷川伸一	下川町立下川中学校	校　長	千葉　　修	剣淵町立剣淵中学校
				教　諭	高橋　敬司	旭川市立広陵中学校
				教　諭	大塚　健之	旭川市立春光台中学校

町職員人事異動

～　３月31日付退職　お世話になりました　～

瓜　　幹　夫（消防支署長）　　鈴　木　悠希江（保健福祉課保健師）

中　村　由　佳（総務課スタッフ）　　米　澤　悦　子（保健福祉課保育士）

～　４月１日付採用　よろしくお願いします　～

大槻亮介【土木技師職】

４月から和寒町の土木職職員として勤務させていただくことになりました。３月までは、深川市の建設コンサルタントに勤務をしておりました。そこでは農道や農業生産基盤の測量・設計を主におこなってまいりました。

和寒町での生活は初めてでわからないことが多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、１日も早く町にとけこみ、業務に慣れ、町民の皆様のお役に立てるよう精進してまいりたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

須藤美希【一般事務職】

本年度より和寒町の職員として勤務させていただくことになりました須藤美希と申します。私は岩手県出身ですが、旭川での大学生活を通して自然豊かな北海道が大好きになりました。和寒町でのこれからの生活が楽しみで、職員として勤めさせていただけることを大変嬉しく思っております。

町民の皆様と明るい笑顔でたくさんの時間を共有していきたいと思います。ご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、和寒町の発展のために精一杯頑張りますので、何卒よろしくお願いいたします。

貝沼義斗【一般事務職】

本年度より和寒町職員として勤務させていただくことになりました。社会人としての新しい人生を和寒町で過ごせることに大変喜びを感じております。

親しみやすい職員を目指して、さまざまな場面で町民の皆様のお役に立てるよう、努力してまいります。

わからないことも多く、ご迷惑おかけすることもあるかと思いますが、町の発展のため、精一杯頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

石田真理子【一般事務職】

本年度より和寒町の職員として勤務させていただくことになりました石田真理子と申します。旭川出身で高校までピアノを習っており音楽が趣味です。ようやく社会へ出たばかりの若輩者ではありますが、和寒町がより発展し住み良い地域になるよう微力を尽くしたいと思います。

仕事や行事だけでなくサークル活動などに参加することによりさまざまな機会を得て、町民の皆様と交流させていただきたく存じますのでご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

浦城祐希【一般事務職】

本年度より和寒町役場の職員として勤務させていただくことになりました浦城祐希です。趣味はバレーボールで幼少の頃から運動をするのが好きです。和寒町にはスポーツなどさまざまな行事があり町民の方々と行事などを通じて関わり、早く顔を覚えてもらえるように頑張りたいと思います。そして、まだ高校を卒業したばかりで分からないことがたくさんあり、ご迷惑をかけることが多々あると思いますが町民の皆様のお役に立てるよう日々努力してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

山田汀那未【保健師】

４月から和寒町保健師として勤務させていただくことになりました山田汀那未と申します。昨年の夏、和寒町で初めての保健師実習をさせていただきました。町民の皆様が学生の私を温かく迎えてくださり、とても楽しく学びを深めることができました。再びこの和寒町で、社会人としての第一歩を迎えられることを大変嬉しく思っております。実習での学びを活かしつつ、本年度からは保健師として、一人の町民として皆様と共に地域の健康づくりのため精一杯努力してまいりたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

４月１日現在　　氏名太字は異動者　　役職太字は昇任
網掛けは新規採用者

教育委員会

教育長　**沓澤　昭一**（公民館長）

次長（図書館長）　**板橋　勝彦**

次長補佐　**館山　明子**

次長補佐　綾野　千佳

次長補佐　鬼頭　智

- 庶務学校教育係　係長　**館山　明子**（兼）
- 社会教育係　係長　鬼頭　智（兼）（社会教育主事）
- ｽﾎﾟｰﾂ振興係　係長　福川　拓悦
- 図書館　司書係長　綾野　千佳（兼）
- 社会教育指導員　**瓜　幹夫**（嘱）

スタッフ

司書　菅野可奈子
主事　白川部高明
主事　原部　幹大
事務員　横山　明子（準）

議会事務局 / 監査委員事務局

事務局長　**松村　辰彦**

- 書記　伏見　淳也

農業委員会事務局

事務局長　保土沢澄夫

- 書記　川上　泰督

選挙管理委員会事務局

事務局長　辻　博幸（兼）

事務局次長　加藤　真一（兼）

- 書記　佐藤　公弥（兼）

町立病院

院長　山下　晃史

副院長　中村　勝

事務長　瀬川　満

薬局長　宿谷　高典

看護科長　林　千枝子

検査科長　宮部　健治

看護科副科長　中原まり子

事務次長　佐々木　淳

- 薬局　局長　宿谷　高典
- 放射線科　主任　菅井　大紀
- **看護科**　主任　細川　恭代
- 主任　村上　芳美
- **検査科**　**科長　宮部　健治**
- 医事庶務係　係長　佐々木　淳（兼）

スタッフ

看護師　工藤　千香
看護師　白鳥一寿子
看護師　半澤由美子
看護師　梅澤　圭子
看護師　乗田　結香
看護師　佐藤　聖奈
看護師　佐竹　建一
看護師　加藤裕美子
看護師　茂木　恵
看護師　小林　優子
看護師　古村　綾子
看護師　八巻　潤

士別地方消防事務組合和寒支署

主幹　広富　之緒（兼）

主査　辻　博幸（兼）

支署長　秋濱　修二

次長　窪田　義一

- 庶務係　**係長　半澤　潤也**
- 予防係　係長　山住　和幸
- 警防係　係長　**奥山　敏雄**
- 救急・救助係　係長　加藤　憲明

スタッフ

技師　垂又　修一
技師　諸岡　淳
技師　郷　洋志
技師　佐藤　貴晶
技師　西田　英視
技師　菅井　佑介
技師　川村　渉太

役場行政組織機構図

町長

奥山　盛

副町長　広富　之緒

会計管理者

大木真津美（出納室長）

- 出納室
  - 出納係　係長　庄司恵利子

総務課

課長　辻　博幸

参事　金谷　政幸

課長補佐　加藤　真一

- 庶務係　係長　加藤　真一（兼）
- 財政係　係長　土井　孝
- 情報管理係　係長　目黒　紀嗣
- まちづくり推進係　係長　村岡　裕一
- 生活安全係　係長　**金谷　政幸**（兼）
- 課付　主査　**弓場　明**

スタッフ

主事　**三好　圭輔**
主事　久保田俊明
主事　佐藤　公弥
主事　**石田真理子**
主事　**浦城　祐希**

住民課

課長　広田　賢一

課長補佐　茂木　雅志

- お客さま窓口係　係長　**岡安　洋子**
- 環境衛生係　係長　**茂木　雅志**（兼）
- 保険医療係　係長　茂木　雅志（兼）
- 税務係　係長　古川　峰子

スタッフ

主事　玉手　芳祐
主事　中原ともみ
主事　**佐藤　雄輔**
主事　大川　恭平
主事　乗田　悠希
主事　高張　翔伍
主事　**貝沼　義斗**

保健福祉課

課長
（保健福祉ｾﾝﾀｰ所長、保育所長、子育て支援センター所長）

村井　清一

課長補佐　田中　美貴

主幹　森木　末子

主幹　増田　朋未

- 福祉係　係長　渡邊　直樹
- 介護保険係　係長　田中　美貴（兼）
- 介護支援係　係長　森木　末子（兼）
- 保健係　係長　酒井香奈子
  - 主任　吉田　美佳
- 保育所　係長　**増田　朋未**（兼）
  - 主任　外山　育子
- 子育て支援センター　**係長　佐々木明美**

スタッフ

主事　**村岡　松江**
主事　佐藤　大
主事　後藤　拓磨
主事　**須藤　美希**
事務員　斉藤カンナ（準）
理学療法士　中川絵里子
介護支援専門員　諸戸　孝史
介護支援専門員　山下　葵
保健師　塚崎　優希
保健師　小林真依子
保健師　吉岡　瑞季
保健師　林　千尋
保健師　**山田汀那未**
保育士　前本菜津美
保育士　村上美沙季
保育士　佐藤美地子（準）
保育士　横山　章子（準）
調理師　原　江利子

産業振興課

課長　**横枕　一美**
（農産加工センター所長）

参事　福塚　幹雄

課長補佐　山口　祐樹

農業活性化センター
所長　横井　義雄（嘱）

- 農業振興係　係長　鷲見　幸一
- 土地改良係　係長　福塚　幹雄（兼）
- 畜産林政係　係長　樋口　晶丈
- 商工観光労政係　係長　山口　祐樹（兼）
- 課付　**係長　上西　孝明**
  （農業活性化センター派遣）

スタッフ

主事　**加藤　久幸**
主事　**井上　裕介**
主事　川上　泰督（兼）
主事　上野　一康
主事　田中　秀典
主事　佐々木　遼
技師　**大槻　亮介**
事務員　江口　幸子（準）
（農業活性化センター派遣）

建設課

課長　菊地　哲男

課長補佐　袋田　政弘

- 管理係　係長　袋田　政弘（兼）
- 道路維持係　係長　竹内　琢磨
- 技術係　係長　村上　孝之
- 上下水道係　係長　塚崎　知史

スタッフ

技師　北口　徹
主事　**青塚　雄太**

町民スキー大会

３月１日（土）東山スキー場において、スポーツの町宣言30周年記念 第56回町民スキー大会がおこなわれました。

小学６年生の鬼頭くるみさんの選手宣誓の後、クロスカントリー競技とアルペン競技がおこなわれ、日ごろの練習の成果を発揮しました。競技終了後にはスレッドリレーと宝探しゲームがおこなわれ、笑顔と笑いいっぱいのウインタースポーツを満喫した一日となりました。大会結果は次のとおりです。

（敬称略）

◎クロスカントリーの部

クラス別	１位	２位	３位
幼児	和久　玄		
小学１、２年生男子	渡邊柊太郎		
小学１、２年生女子	窪田くるみ	和久　穂香	和田ゆきの
小学３、４年生男子	和久　泰		
小学３、４年生女子	窪田さくら	鬼頭　春乃	
小学５、６年生男子	村岡　来玖	合田　優作	
小学５、６年生女子	松村　美緒	鬼頭くるみ	
高校生以上男子	渡邊道太郎		

◎大回転

クラス別	１位	２位	３位
幼児	中村　光冶	塚崎　陽菜	林　七瀬
小学１、２年生男子	牧　将多	宮崎　悠雅	吉田　遼生
小学１、２年生女子	林　悠莉	土井　心愛	佐々木　紅
小学３、４年生男子	西本　大翔	和久　泰	谷川　和誠
小学３、４年生女子	朝日美依奈	阪口　七海	窪田さくら
小学５、６年生男子	合田　優作	鈴木　真心	
高校生以上男子	塚崎　知史	和久　誉	濱田　敏史

◎スノーボード

クラス別	１位	２位
小学５、６年生男子	村岡　来玖	
高校生以上男子	佐々木　遼	鈴木健一郎

速さを競う「スレッドリレー」

お宝まで走れ～「宝さがし」

和寒東山ジャイアントスラローム大会、全道ジュニアアルペンスキー和寒大会結果

２月16日(日)、第15回和寒東山ジャイアントスラローム大会、３月21日(金)第33回全道ジュニアアルペンスキー和寒大会がそれぞれ東山スキー場で開催され、幼児から中学生までの子どもたちの熱いレースが白銀の雪上で展開されました。結果は次のとおりです。**（町内入賞者関係分のみ　敬称略）**

●和寒東山ジャイアントスラローム大会

小学３・４年女子組	５位	朝日美依奈
	６位	前鼻　凜愛
小学５・６年男子組	１位	前鼻　弥優

●全道ジュニアアルペンスキー和寒大会

幼児女子組	３位	塚崎　陽菜
小学１年男子組	１位	牧　将多
小学３・４年女子組	３位	前鼻　凜愛
	４位	朝日美依奈
小学５年男子組	１位	前鼻　弥優
	２位	佐藤　涼

図書館へ行こう！

話題の新着本

「いくつになっても」渡辺淳一/著
渡辺淳一が気負いもなく、衒いもなく、赤裸々に綴る比類なき「自叙伝」。

「アトミック・ボックス」池澤夏樹/著
私の手にかかって死にたいと言った父には知らない顔があった。「核」をめぐる究極のポリティカル・サスペンス

「左目に映る星」奥田亜希子/著
過去をひきずったまま大人になった早季子と、あまりに純粋なアイドルオタク・宮内との恋の行方は。不器用な男女のラブストーリー。

「連写」今野敏/著
国道246号に集中する不可解なコンビニ強盗が連続発生。消えた漆黒ライダー追跡のため、警視庁の覆面捜査チーム“トカゲ”に出動命令がくだる。

「春、戻る」瀬尾まいこ/著
結婚を控えた私の前に、兄と名乗る青年が現れた。明らかに年下の「お兄ちゃん」は私の結婚にあれこれ口出しを始めて…。ハートフル・ウェディングコメディ。

４・５月のイベント情報

4/12　14:00～　おはなし会
4/19　14:00～　ﾎﾟｺ･ｱ･ﾎﾟｺおはなし会
4/26　14:00～　おはなし会
5/10　14:00～　おはなし会

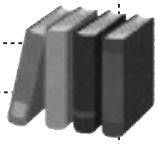
今月のBEST本（２月の貸出回数上位本）

「寝る前に読むだけでイヤな気持ちが消える心の法則26 」中川将/著
寝る前に、反省なんかしちゃいけない。「イヤな気持ち」を、寝る前に消せるようになる26の法則を紹介します。

「犬から聞いた素敵な話 」山口花/著
取材でていねいに拾い集めた、“飼い主と愛犬とのキズナ”が感動を呼ぶ14話のエピソード集。

「ニシノユキヒコの恋と冒険」川上弘美/著
無類の女性好きのニシノくんの一代記。彼と関係を持った女性10人がニシノくんを語る。映画化作品原作本。

４月の特集
「平成25年度 ベストリーダー」
過去１年間の貸し出し回数の多い本をまとめて展示貸出します。読み損ねていた本を是非この機会に手にお取りください。



耳で楽しむ読書はいかがですか？
読書は好きだけど、読むのがつらい。そんな方やご家族のために朗読ＣＤはいかがですか？
浅田次郎・池波正太郎・平岩弓枝・藤沢周平などの人気作家の作品を取り揃えてます。

第20回読書感想文コンクール

応募総数213点の中から下記の方たちが優秀賞に選ばれました。

小学１年生の部（応募総数29点）
　優秀賞　大川　　聖
　「天にのぼったおけやさん」を読んで

小学２年生の部（応募総数23点）
　優秀賞　大塚　沙知「ないた赤おに」

小学３年生の部（応募総数29点）
　優秀賞　和久　結葉
　「モチモチの木」を読んで

小学４年生の部（応募総数20点）
　優秀賞　林　　霞月
　「きょうはなんの日？」をよんで

小学５年生の部（応募総数26点）
　優秀賞　中村　光沙
　「生きのびるために」を読んで

小学６年生の部（応募総数35点）
　優秀賞　外山　睦子
　「奇跡のりんご」を読んで

中学生の部（応募総数51点）
　優秀賞　佐々木　凛
　「永遠の０」を読んで

まちのニュース in カメラ・アイ　～地域の話題をお届けします～

健康なからだであるために

三笠山大学、女性大学セミナー連携講座「健康なからだであるために～慢性腎臓病ってなんだろう～」が公民館恵み野ホールで開催されました。

講座は小林真依子保健師を講師に、腎臓の役割や慢性腎臓病についてクイズ形式で進められました。参加者はグループに分かれてクイズに挑戦。普段あまり意識することのない腎臓の機能について詳しく学ぶ有意義な講座となりました。

文化リクリエーション交流会

全町老人クラブ文化レクリエーション交流会が公民館恵み野ホールでおこなわれました。

外に出る機会の少ない冬に会員同士の交流を図ることを目的におこなわれているこの交流会は今年で８回目を迎え、各地区の老人クラブ会員140名が集まって花札大会がおこなわれました。今年の優勝は大東國光さん（大通自治会）でした。

にれの大樹祝金贈呈

町内の100歳以上（大樹）、99歳（白寿）、88歳（米寿）、77歳（喜寿）のかたに贈呈している、「にれの大樹祝金」が、町内最高齢で109歳の渡邊千代さん（字三笠）に贈呈されました。

奥山町長は、「日本一の長寿を目指してください」と渡邊さんにお祝いの言葉をかけていました。渡邊さんは嬉しそうな顔でこたえていました。

iPhone（アイ・フォン）講座

公民館講座「iPhone講座」が12月18日、１月22日、２月19日の３回おこなわれました。講師にクロスロード代表の中野利樹氏を迎え、１回目は公民館、２、３回目は中野氏の経営するオーガニック珈琲と雑貨「nido（ニド）」を会場に開催されました。

参加者は落ち着いた雰囲気と珈琲の香りの漂うなかでiPhoneの基本操作からアプリやfacebook（フェイスブック）の使い方まで幅広く学ぶことができました。

注）アイ・フォンはアップル製のスマートフォン（多機能携帯電話）
　　フェイスブックはインターネット上の社会的ネットワーク

「ありがとう」の気持ちを持って

和寒中学校で奈良県薬師寺僧侶の加藤大覺（たいかく）氏による法話がおこなわれました。

加藤氏は「ありがとうという言葉は漢字で、有ることが難しいと書く。人間として生まれたこと、食事ができること、友人に出会えたことは当たり前のことではなく有り難いことです」と語りかけ、目標を立て努力し世界で一番充実した「学生王」になってほしいと語りました。聴講した中学生たちは加藤氏の言葉に聞き入り、普段の学生生活を振り返る実りのある法話となりました。

塩狩でアイスキャンドル

塩狩峠記念館周辺において塩狩ヒュッテ（代表合田俊幸さん）主催のアイスキャンドル鑑賞会が開催されました。

２月28日は作家・三浦綾子さんの小説「塩狩峠」に登場する主人公のモデルとなった長野政雄氏が明治42年に殉職した命日であり、午後５時から長野さんを偲んで228個のアイスキャンドルが点灯されました。また、冬期間１日限定で塩狩峠記念館が開館し、訪れたかたがたは幻想的な冬の塩狩峠の夜を過ごしました。

腸マッサージ講座

１月24日、２月21日、３月７日の３回公民館恵み野ホールで公民館講座「腸マッサージ講座」が開催されました。

講師にインテスタージュセラピストのＭＩＣＨＩＹＯ氏を迎え、腸マッサージの方法や美しい姿勢での歩き方などを学びました。参加者はそれぞれマットに仰向けになり、講師の話に熱心に耳を傾けながらマッサージを実践していました。

認知症予防は生活改善から

旭川医科大学　医学部生命科学講座　林　要喜知教授を講師に「今日からできる！認知症を予防する生活習慣」をテーマに講演会が保健福祉センターで開催されました。

講演では、認知症は生活習慣病が大きな要因のひとつと考えられ、食事では野菜や果物を摂ることで脳の老化を防げること、運動や好きなことに取り組むことで認知症を予防していくことが出来るなど、わかりやすい話し方で語られました。講演会には、約100名のかたがたが参加され、普段の自分の生活と照らし合わせながら大変熱心に聞き入っていました。

自分らしいコミュニケーション

町内の若者が集まりわっさむユースミーティングが公民館で開催されました。

ＭＩＷ工房コミュニケーション・ナビゲーターの姉帯美和子氏の「自分らしいコミュニケーション」と題した講演がおこなわれ、「自分の思いは言わないと分からないし、相手にも言ってもらわないと分からない。自分の考えだけを主張するのではなく他者も尊重することが大切。」とのこと。参加者はペアになってコミュニケーションの練習をおこなうなど演習も取り入れながら、講演を聞いていました。終了後は懇親会もおこなわれお互いの親睦を深めました。

軽快なリズムに合わせて

２月26日から３月15日の３回にわたり公民館恵み野ホールで教育委員会主催のスポーツ教室「ヒップホップ教室」を札幌のダンススクールＨＰＳの代表小塚　拓さんを講師におこなわれました。

子どもからご年配のかたまで多くの参加があり、「体全身を使って心地よい汗をかき笑ったりと、とっても良かった。」と参加者からは喜びの声が上がっていました。

病院だより

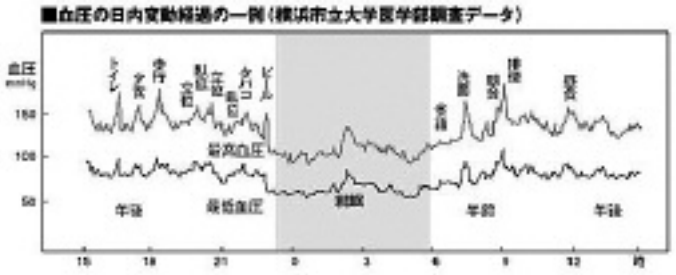
家庭で血圧を測りましょう

町立和寒病院　看護科副科長　中原まり子

少しずつ暖かくなってきましたが、まだまだ寒暖の差がある季節。この時期は血圧も不安定になりがちです。家庭での血圧の測定は、治療していないかたには健康管理や高血圧の早期発見、治療しているかたには薬の効果を得るための情報として役立ちますので、血圧を測って健康管理に努めましょう。

●血圧は日常生活の中で絶えず変動しています

１日のうちでも、睡眠時・安静時には血圧は低下し、肉体的・精神的活動時には上昇します。季節、食事、排便や排尿、会話、作業、ストレスなどでも変化します。このため血圧を測る時間が異なると数値が変化します。当たり前かもしれませんが、心臓は機械ではないので、血圧を測定するたびに値が変化します。このため「昨日はよかったのに」「朝、測ったときは低かったのに」ということがあると思いますが、１回だけの数値に振り回されないようにしましょう。

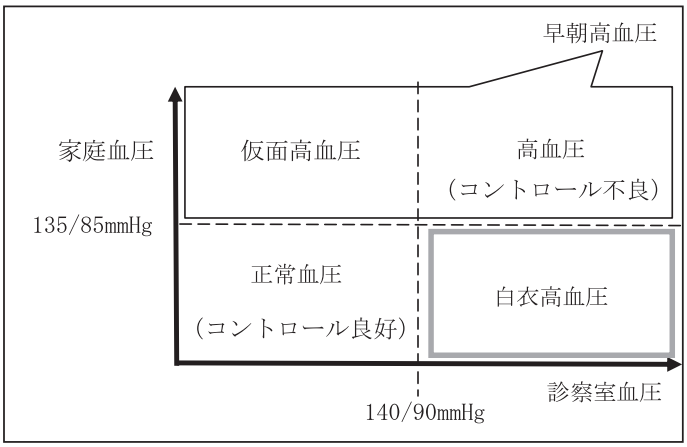


●早朝高血圧？仮面高血圧？白衣高血圧って？

日中は正常の血圧でも、早朝に血圧が上昇する場合を『早朝高血圧』と呼びます。このような場合は、心臓や脳などの血管に負担がかかり、心臓発作（狭心症・心筋梗塞）や脳梗塞を発症する可能性が高くなります。診察ではわからない高血圧ですので、自宅での血圧測定が重要になります。

病院の外来で測定する血圧が140未満/90未満で一見正常と判断されますが、家庭での血圧が高い場合を『仮面高血圧』と呼び、虚血性心疾患、脳血管障害を引き起こす可能性が高いことがあります。

逆に、家庭での血圧は正常範囲であっても病院に来るだけで緊張して血圧が上がってしまう『白衣高血圧』という場合もありますので普段からなるべく同じ時間、同じ条件で血圧を測ることが必要です。



●家庭でいつ測ればいいの？

朝と夜の決まった時間に必ず測ってください。

朝～　起床後１時間以内、トイレの後、薬を飲む前、
　　朝食の前、座って１～２分安静にしてから

夜～　寝る前、座って１～２分安静にしてから

血圧は毎日測って記録することが望ましいのですが、測定できない日もありますので、あまり神経質にならずに、できる日に測定するくらいの気持ちが長続きさせるコツです。測るたびに「上がった」、「下がった」と一喜一憂することはありません。家庭で血圧を測定することで、血圧の管理ができると考えましょう。高血圧、メタボリック症候群など自己管理が必要な人には血圧を常にコントロールできているかどうかが重要ですので、家庭血圧測定を習慣にしましょう。

年金あれこれ　～平成26年度の国民年金保険料が変わります～

○保険料額が改正されます（平成26年度）

平成26年４月から平成27年３月までの国民年金保険料は、前年度に比べて月210円引き上げになります。

平成25年度 15,040円 ⇒ **平成26年度 15,250円**

○保険料前納制度の割引額が改正されます（平成26年度）

１年間または６ヶ月間の保険料をまとめて納める《前納制度》は保険料が割引となり大変お得です。納め忘れの防止にもなりますので、ぜひご利用ください。

平成26年度　国民年金保険料 納入額早見表（現金納付・口座振替比較）

■平成26年度■	１ヶ月分		６ヶ月分		１年度分	
	保険料額	割引額	保険料額	割引額	保険料額	割引額
毎月納付（納付書による現金納付および翌月末振替の口座振替）	15,250円	―	91,500円	―	183,000円	―
毎月振替・【早割】（当月末振替の口座振替）	15,200円	50円	91,200円	300円	182,400円	600円
６ヶ月前納（現金納付）	―	―	90,760円	740円	181,520円	1,480円
６ヶ月前納（口座振替）	―	―	90,460円	1,040円	180,920円	2,080円
１年前納（現金納付）	―	―	―	―	179,750円	3,250円
１年前納（口座振替）	―	―	―	―	179,160円	3,840円

※一部納付（一部免除）されている方の口座振替は「毎月納付（翌月末振替）」のみのご利用となります。

◆４月から２年分の保険料が前納できるようになりました◆

現金で毎月納付する場合
370,080円（15,250円×12ヶ月）26年度
（15,590円×12ヶ月）27年度

⇒

口座振替の２年前納
14,800円お得の355,280円
※４月末に一括引き落とし

※ 初回は原則、前月分と２年前納分の25ヶ月分の引き落としとなります。
前納分はすべて、その年の社会保険料控除の対象となります。

これで将来も安心！保険料は忘れずに納めましょう！！

これからの家庭教育　～土曜日の教育活動～

金曜日の授業が終わるたびに「明日は土曜日だから学校は休みだ～」と喜んでいるお子さんも多いのではないでしょうか？　土曜日の授業が完全に休みとなったのはここ十数年ほどのことです。

学校週５日制のねらいは「子どもたちが地域の中で自由に遊び、自信をつけることを保障すること」です。土曜日を休業にして子どもを学校から解放し、地域や家庭の中で自由な遊びを回復することによって子どもの自主性を育てることが目的です。

しかし、現在学力の低下などから見られるように、土曜日を有意義に過ごせていない子どもが多くいることが憂慮されています。

教育環境や社会状況の変化を考慮し、子どもたちにとっての「生きる力」と「確かな学力」、規範意識の育成などを育てるため、土曜日の在り方を考え直そとする意識が推進されています。

●土曜日の教育活動の例
・ドリル学習・スポーツ交流・英語教育・パソコン教室・ボランティア活動など

こうした子どもたちの教育の推進を進めるために学校と家庭との連携はもちろんのこと地域との関わりが大切になります。子どもたちの「生きる力」を育てるために、ご家庭でも土曜日の過ごし方についてあらためて話し合ってみてはいかがでしょうか。

◆参考：文部科学省「土曜日の推進活動プロジェクト」、「家庭教育のてびき」

感謝

☆和寒町☆

＝寄附＝

▼若原りょう応援する会和寒支部（代表　小原　猛さん）からコンサートでの益金を、文化振興に役立ててくださいと、５万６５６円を

▼小原　栄さん（三笠）から高齢者福祉に役立ててくださいと、３万円を

▼和寒町ライオンズクラブ（会長　高瀬　征勝さん）から福祉車両購入に役立ててくださいと、50万円を

▼小原　弘子さん（西町）からふるさと和寒のまちづくりに役立ててくださいと、５万円を

☆社会福祉協議会☆

＝寄附＝

▼川嶋　護さん（三笠）から亡妻の葬儀に際し、10万円を

▼東　武雄さん（東町）から亡母の葬儀に際し、５万円を

▼和寒町商工会青年部から和寒町民大新年会での益金を、芳生苑事業に役立ててくださいと、５万円を

▼小原　弘子さん（西町）から亡夫の葬儀に際し、５万円を

☆芳生苑・健楽苑☆

＝寄贈（芳生苑）＝

野菜・タオル他

▼三和・菊野自治会

＝慰問（芳生苑）＝

▼喫茶ルームボランティア

▼弥生ボランティア

▼和寒ボランティアクラブ（入苑者作品づくりサポート）

▼コーラスにれ

ハローベイビー

西　田　琉　莉（るり）ちゃん

≪H24. 12. ９生まれ≫

三笠　西田英視さん・佳寿恵さんの二女

こんにちは。私の名前はるりです。
私はお姉ちゃんが大好きでいつもお姉ちゃんの真似をしています。最近はお姉ちゃんに認められてプリキュアごっこで役をもらえるようになったの。赤ちゃんの役なんだけどね…。早く大きくなりたい！外で会った時は声をかけてね。大きな声で「あい♡」って返事するよ♡

竹　内　愛　音（まお）ちゃん

≪H24. 12. 12生まれ≫

松岡　竹内亮太さん・友美さんの三女

こんにちは愛音です。
私はイタズラっ子で、ママの困った顔を見るのが大好き。あと２人のお姉ちゃんも大好きで、毎日お姉ちゃん達の帰りを楽しみに待ってるの。
最近は子ども館に遊びに行くのが楽しみで、ママより先に準備してしまうほど。皆さん、そんな私をこれからもヨロシク。

戸籍の窓

◆お悔やみ申し上げます

氏名	年齢	住所
川嶋ウメノさん	（94歳）	三笠
小原マツ子さん	（85歳）	三笠
小原　達夫さん	（82歳）	西町
加藤　ヨシさん	（85歳）	日ノ出

人の動き

■人　口　３，７６９人（　３人）
　・男　　１，７４１人（　３人）
　・女　　２，０２８人（　０人）
■世帯数　１，７４７戸（　２戸）
（　）内は前月対比

出生　１人　　死亡　３人
転入　11人　　転出　６人
２月末現在

インターネットでも情報満載！
和寒町ホームページアドレス
http://www.town.wassamu.hokkaido.jp/

発行　北海道　和寒町役場／総務課

R50
古紙配合率50％再生紙を使用しています